

# 長岡市長記者会見要旨

日 時：令和3年9月29日（水）午前11時から

会 場：アオーレ長岡東棟4階 大会議室

## 【会見項目1：大手通坂之上町地区市街地再開発事業

名称は「米百俵プレイス ミライエ長岡」】

### （市長）

このたび、大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業の中で、市が整備する施設「人づくり・学び・交流エリア」の名称を決定しましたので発表します。

この施設の認知度や整備目的の理解度を高めるとともに、将来にわたり末永く利用され、愛されるよう、広く名称を募集しました。市内をはじめ、北海道から鹿児島、海外からも含めて1,311件の応募がありました。そして、本日同席いただいている長岡造形大学・水流潤太郎理事長を委員長とした名称選定委員会での議論を踏まえ決定しました。

名称は「米百俵プレイス ミライエ長岡」です。

賞品として、名称採用者15人から抽選で1人に市共通商品券3万円、応募者全員の中から抽選で20人に3,000円相当の特産品の米菓詰め合わせを贈ります。

「ミライエ」という名称を応募いただいた4人の考えは、いずれも未来へつながるようなとの思いが込められています。

### （名称選定委員会・水流委員長）

名称選考の経過などについて説明します。

名称選考委員会は8人で構成されています。この施設で様々な活動を行う団体から、年齢構成や性別のバランスもよくなるよう選ばれています。委員会は4回開催しました。議論をしていく中で二つの大きな柱となる考え方が出てきました。

一つ目は、米百俵のゆかりの場所であることから、名称には「米百俵」という文字を入れたいというものです。二つ目は、新しい感性、可能性をイメージした名前にしたいというものです。この二つの要素を組み合わせ、米百俵の場「米百俵プレイス ○○○○」とすることにして、○○○○の部分各委員から三つの候補を持ち寄り、計24候補で投票を行いました。その結果、「ミライエ」が圧倒的多数で第一位となりました。

委員会として市には「米百俵プレイス ミライエ長岡」を第一位の候補として、投票結果の上

位5候補を提案いたしました。これを踏まえ、市が名称を最終決定しました。

この委員会での議論を通じて感じたことは、この場所が米百俵ゆかりの地であり、長岡にとって歴史的に非常に意味の深い場所であるということ、各委員が強く持っていたということです。そこに、新しい人材育成と産業振興の拠点ができるということの意義を考え、格調や親しみやすさ、明るさを感じさせるものがよいと思いまとまった案です。大変ふさわしい名称を選ぶことができたと思っています。

**(市長)**

この場所の中心は旧大和デパート長岡店があったところで、撤退後は他のデパートの誘致を望む市民の声から、そのような調整に取り組んだこともありましたが実現しませんでした。その後は、商業によらない中心市街地の活性化を模索して、他の地方都市でも成功例のある図書館を中心とした再開発を考えてきました。

そうした中で、将来を考えた時に、人づくりや新しい産業づくり、そこに集まる若者の起業創業が長岡を活性化していくという思いが強くなり、これをテーマに再開発を展開することにしました。

「米百俵プレイス ミライエ長岡」という名称は、事業のコンセプトに合ったふさわしいものと考えています。

今年度の予定としては、11月に現場見学会を予定しており、設計士による設計コンセプトの紹介、工事の進捗状況を説明します。そして、先行実施プログラムとして、まちなかキャンパス長岡や長岡造形大学等と連携した事業の実施や、12月に小学校低学年を対象にしたプログラミング講座を開催予定です。また、名称のロゴタイプ及びシンボルマークを制作し、来年1月に完成を予定しています。

**(記者)**

「ミライエ」という名称の応募が一番多かったですか。

**(名称選定委員会・水流委員長)**

一番多いわけではありませんが、圧倒的に印象が強かったため選びました。

**(記者)**

「ミライエ」という名称で応募した4人は市内の人ですか。

**(中心市街地整備室長)**

4人全員市内の人です。

**(記者)**

「米百俵プレイス」と「ミライエ長岡」の二つの名前の組み合わせで少し長い印象ですが、主にどちらの名前で呼んでほしいと考えていますか。

(市長)

「米百俵プレイス」という名称は再開発地区全体の名称になる可能性もあり、市民の皆さんから利用いただくスペースは「ミライエ長岡」の名称をつけたところです。「アオーレ長岡」のように、日常的には「ミライエ長岡」と呼んでいただけたと思います。

(名称選定委員会・水流委員長)

選考委員会でも名称の長さは議論になりましたが、きっと愛称的に「ミライエ」と呼んでくれるだろうと考えました。

## 【会見項目2：首都圏 企業 のサテライトオフィス 誘致を目指し

### NAGAOKA WORKER 協議会「第1回推進会議」を開催】

(市長)

長岡市が地方分散の受け皿となるために推進している長岡ワークモデル「NAGAOKA WORKER」について、考え方や取り組みに賛同いただける企業の加盟を促進するため、10月13日にNAGAOKA WORKER協議会の第1回推進会議を開催します。

会場は、株式会社USEN-NEXT HOLDINGSのサテライトオフィスUSEN SQUARE NAGAOKAで、当日は現地参加とオンライン参加のハイブリッドで開催します。

会議では、協議会の趣旨や活動の説明の後、賛同企業や加入を検討している企業との意見交換を行いたいと思っています。

出席者は、株式会社USEN-NEXT HOLDINGSの住谷執行役員や賛同企業、長岡商工会議所やハローワーク長岡などの関係団体、4大学1高専といった教育機関の予定です。

この協議会は、長岡市を拠点とした人材確保や人材集積と、企業融合型の新しいコミュニティの形成を目指す組織です。賛同企業による合同就職イベントの企画・運営などを行うとともに、米百俵プレイス ミライエ長岡での活動の拡大展開も視野に進めていきます。

協議会に参加するメリットとしては、社員がUSEN SQUARE NAGAOKAをコワーキング利用可能になること、サテライトオフィスを展開する企業同士の連携を強めるNAGAOKA WORKERコミュニティに参画できること、合同採用説明会や合同インターンシップに参加できることなどです。

協議会の加入対象者は、長岡ワークモデルの導入か長岡へのサテライトオフィス設置を検討している企業を中心に、NAGAOKA WORKERの趣旨に賛同する市内企業や関係団体、教育機関です。

現在の賛同企業の状況は、正会員として株式会社USEN-NEXT HOLDINGS、正会員候補として株式会社スプリックス、株式会社ちとせ研究所、株式会社アクティベートルabo、株式会社

ZENKIGENの計5社を予定しています。賛助会員として、市と地域の産業振興・経済活性化に向けた包括連携協定を結んでいる関東経済産業局に加入いただきます。今後、株式会社Verve、株式会社ジョイゾーなどの企業をはじめ、大手IT企業に対して呼び掛けを行っていきたいと考えています。

今後、NAGAOKA WORKER協議会では、賛同企業の加入促進に取り組むほか、合同就職イベントの企画・運営、ホームページの立ち上げ、コミュニティ形成の支援としての交流会開催などを考えています。

(記者)

協議会の正会員や賛助会員とは別の参加方法は考えていますか。

(商工部長)

サテライトオフィスを設置、検討している企業などのコミュニティづくりのほかに、地元企業が新しいビジネスの展開を目指して参加する可能性もあると思います。

(記者)

協議会の活動がサテライトオフィス誘致にどのように影響すると考えていますか。

(市長)

長岡市の地理や住環境、自然環境、4大学1高専などの人材供給などとともに、長岡市に進出することのメリットとなります。そして、長岡に進出した首都圏企業同士のネットワークが、首都圏においても注目され、それぞれの企業からつながりのある企業へと広がり、さらに進出が増えることを期待しています。

(記者)

市にどのようなメリットをもたらすと考えてサテライトオフィス誘致に取り組んでいますか。

(市長)

サテライトオフィス設置により長岡市への移住者が増えることのほか、長岡市出身者や市内の学校を卒業した人が長岡に住みながら働けるという新しい雇用が生むこともメリットであり目標です。また、首都圏の企業が地元企業や4大学1高専と関係を深め、産業の活性化につながっていくことを期待しています。

### 【会見項目3：希望する全ての方へ、11月中の接種完了に向けて

若い世代にさらなる接種機会を提供します】

(市長)

希望するすべての人が11月までに新型コロナウイルスのワクチン接種を完了するための取り

組みについて説明します。

現在のワクチン接種状況としては、対象者となる12歳以上の市民240,892人に対して、接種済みまたは予約済み人数が90.4%に当たる217,662人となっています。この90.4%を年代別に見ますと10歳代から30歳代の若い世代の接種率が低くなっています。

そこで、若い世代にさらなる接種機会を提供するため、ディアプラザ長岡の大規模ワクチン接種センター中越会場において、先着順で「予約なし接種」を実施します。10月2日、3日に実施する集団接種の中で、800人分の当日接種枠を用意します。

対象者は、長岡市民に加えて、中越地域などにお住まいの12歳以上の方です。

既に長岡市の集団接種の日程はすべて定員に達しており、今回がまだ接種の予約をしていない人が集団接種を利用できる最後の機会になります。まだ接種していない12歳以上の方から、この機会を積極的に活用していただきたいと思っています。

このほか、個別接種を実施している市内医療機関もありますのでご活用いただきたいと思えます。

**(記者)**

予約なし接種の対象者となる地域の範囲を教えてください。

**(新型コロナウイルスワクチン接種事業担当部長)**

中越地域を基本としていますが、周辺の燕市などから来た場合でも受け付けさせていただきます。

**(記者)**

予約なしで接種が若者の接種率向上につながると考える理由をお聞かせください。

**(市長)**

予約を取るというプロセスが面倒だと考えている人にとっては、気軽に接種できる機会となるためです。

**(記者)**

予約なし接種の予約枠を800人分とした理由を教えてください。

**(新型コロナウイルスワクチン接種事業担当部長)**

同日に行うディアプラザ長岡会場の集団接種を1日当たり1,500人の定員で予約を受け付けており、その予約の残り枠を推計して、予約なし接種枠に充てています。

このため、予約が埋まっている10月2日(土)午前は、予約なし接種の枠を設けていません。

**(記者)**

東京都渋谷区の例では、接種希望者が多く集まり枠が不足していましたが、800人で足りると

考える理由を教えてください。

**(新型コロナウイルスワクチン接種事業担当部長)**

最近、福岡市や仙台市などで予約なし接種を実施した際、受け付けが定員の4分の1程度にとどまったという事例があり、不足することはないと考えています。

**(記者)**

先行した高齢者への接種がファイザー社製のワクチンを使用していたため、一般的にモデルナ社製のワクチンを希望する人が少ないという傾向があるようですが、長岡市の状況を教えてください。

**(市長)**

モデルナ社製の方が副反応が出やすいという情報があり、ファイザー社製を希望する人が多いように思います。一方で、モデルナ社製は効果が高いとも言われています。

市としては区別なくお勧めしていますので、モデルナ社製を使う今回の予約なし接種もぜひ活用いただきたいと思います。

**(記者)**

若い世代の接種が進まない原因として、若い世代とその保護者にワクチン接種に対する不安があるのではないかと考えていますが、市では不安解消に何か取り組みをされていますか。

**(市長)**

それぞれのお考えがありますので、不安のある人は個別接種で医師に相談しながら接種を検討していただきたいと広報しています。

## **【その他の項目】**

**(記者)**

近く行われる衆議院議員選挙に対して、市長はどのようなスタンスで迎えますか。応援する候補者など決まっていれば教えてください。

**(市長)**

私は衆議院議員選挙の中で、東京一極集中ではなく戦略的に地方を振興する政策を議論してほしいと考えています。そうした考えを持つ人が当選して国政に届けてほしいと思っています。

**(記者)**

市長が国に求める地方振興政策とはどのようなものですか。

**(市長)**

私は地方を維持発展させるために地方に拠点をきっちり作っていくべきだと考えています。すべての市町村を発展させようとするのではなく、医療や教育、産業などの資源を集中させた拠点を地方に作り、そこに中心性を持たせることで周辺市町村も存続できるようにするという考えです。

(記者)

先日、東京電力がIDカード不正使用および核物質防護設備の機能の一部喪失に関わる改善措置報告書を出しましたが、市町村による原子力安全対策に関する研究会として、行動を起こす考えはありますか。

(市長)

報告書に関しては、長岡市として東京電力から事務レベルで説明を受けています。これをどのように評価するか、これから研究会で動きたいと思っています。

(原子力安全対策担当課長)

具体的なスケジュールは決まっていますが、まずは研究会の構成する市町村で報告書の中身について、疑問などを確認し合う予定です。

(記者)

報告書に記載された原因追求と再発防止策について、市長の受け止めを教えてください。

(市長)

この報告書では、東京電力も安全文化について強く言及しています。今までは原子炉を安全に運転する技術的な能力があるかどうかの問題になっていましたが、これからは、安全文化というものも評価項目になると思っています。文化というものは一朝一夕にできるものではありません。国や県にもこれを徹底的に評価いただきたいと思います。

(記者)

市長としては柏崎刈羽原発の再稼働に賛成、反対などのお考えをお聞かせください。

(市長)

現時点では、東京電力に柏崎刈羽原発を安全に運転する適格性はないと思っています。